

第5回松本歯科大学総合歯科医学研究所特別セミナー

日時： 4月26日(金)午後5時30分より

場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者： 小林 泰浩 先生 (総歯研 硬組織機能解析学)

タイトル： 「歯槽骨リモデリングに及ぼすメカニカルストレスの影響」

小林先生は、長崎大学歯学部を卒業後、同大学歯学研究科に入学され、歯科矯正学を専攻されています。歯科矯正臨床に従事する一方、長崎大学歯学部歯科薬理学講座(加藤有三教授)において、矯正力を負荷した時の歯槽骨のリモデリング機構について研究を進められてきました。

ご存じのように、骨は形成された後も、破骨細胞による骨吸収と骨芽細胞による骨形成を繰り返しています。歯科矯正治療では、このような歯槽骨のリモデリングを人為的に誘導し、歯槽骨内で歯を移動することにより、治療を行っています。しかし、矯正力を負荷した際の歯槽骨のリモデリング機構に関してはまだまだ不明な点が多く残されています。今回のセミナーでは、矯正力を負荷した際の骨吸収から骨形成の移行がどのようなメカニズムでおこるのか？についてお話をしていただきました。